

●子宮頸部細胞診検査：ベセスダ分類

略語	検査結果	説明
NILM	いんせい 陰性	正常または正常範囲内の所見です。正常範囲内では細胞に変化がみられるものも含まれますが、炎症・萎縮・刺激などによる良性変化であり心配がない所見です。
ASC-US	いぎふめい いけいへんべいじょう 意義不明な異型扁平上 うひさいぼう 皮細胞	異形成※とはいいきれませんが細胞に変化がみられ、良性悪性の区別がつきません。精密検査が必要です。
ASC-H*	じょがい HSILを除外できない いけいへんべいじょうひさいぼう 異型扁平上皮細胞	異形成がみられ、HSILの可能性が疑われます。精密検査が必要です。
LSIL	けいどへんべいじょうひないびょうへん 軽度扁平上皮内病変	HPV（ヒトパピローウイルス）に感染し傷ついた細胞で、軽度の異形成がみられます。精密検査が必要です。
HSIL	こうどへんべいじょうひないびょうへん 高度扁平上皮内病変	HPV（ヒトパピローウイルス）に感染し傷ついた細胞で、中等度異形成、高度異形成、上皮がんの可能性が疑われます。精密検査が必要です。
SCC	へんべいじょうひがん 扁平上皮癌	扁平上皮がんが疑われます。精密検査が必要です。
AGC	いけいせんさいぼう 異型腺細胞	子宮頸部の粘液を分泌する細胞（腺細胞）に変化がみられ、悪性変化の可能性が疑われます。
AIS	じょうひないせんがん 上皮内腺癌	上皮内腺がんが疑われます。精密検査が必要です。
Adenocarcinoma	せんがん 腺癌	腺がんが疑われます。精密検査が必要です。
Other malign.	た あくせいしゅよう その他の悪性腫瘍	その他の悪性腫瘍が疑われます。精密検査が必要です。

※異形成…「正常な細胞」と「がん細胞」の中間の状態、程度により軽度、中等度、高度に分かれます。